

活動名	千葉県立佐倉東高等学校での「ゲストティーチャーによる授業」の実施
-----	----------------------------------

貢献・連携類型	4. 小中高大連携・協力
---------	--------------

報告者	一般教育	学科	職位	准教授	氏名	伊藤賢一
-----	------	----	----	-----	----	------

<p>概要（実施したこと、進捗状況等）について記述してください。</p> <p>この活動は、千葉県立佐倉東高等学校で実施している「ゲストティーチャーによる授業」で、講師を務めてきたものになります。</p> <p>実施内容は、理系選択や化学専攻の生徒に、「化学を学ぶゲーム」を体験してもらいました。「化学を学ぶゲーム」とは、化学の知識や考え方を、問題演習だけでなく「遊び」や「体験」を通して理解するための学習教材のことです。当日は、ルイス記号を介するオクテッド則に基づいた分子のルイス構造（ルイス構造式）に対する理解が深まる、「0cTeT」ゲームをプレイしてもらいました。具体的な実施に関しては、午前中の時間を使い、3つの異なったクラスに3時限分の授業を行いました。</p>
--

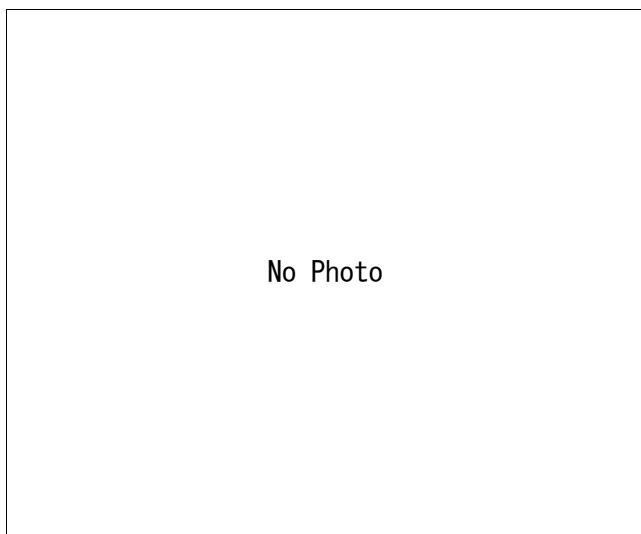
<p>今後の展望、本活動で得られた成果を記述してください。</p> <p>当日参加した生徒は、3クラス合計で約60名であり、各クラスにおいて化学学習の進度が異なってはいましたが、カードを使った分子構造の作成は、興味を引いたようで、「もっと長時間プレイしたい」や「知っている物質が出てきて楽しかった」などの感想をいただきました。今後は、そのほかに開発したゲームでの実施方法などを、検討していきたいと考えています。</p>

対象・相手先	千葉県立佐倉東高等学校
--------	-------------

協定書・依頼の有無（具体的に記入）	なし
-------------------	----

実施日時	令和7年9月10日（水）
------	--------------

場所	千葉県立佐倉東高等学校・化学実験室
----	-------------------



<p>本学からの参加者 工学部生2名 （応用情報工学科2年生／物質応用化学科1年生）</p>
--



日大
理工